件名	都市計画道路築造事業					
予算額 (単位:千円)	14.15.45.50	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
1,240,134	財源内訳	50,500	230,750	381,000	535,134	42,750

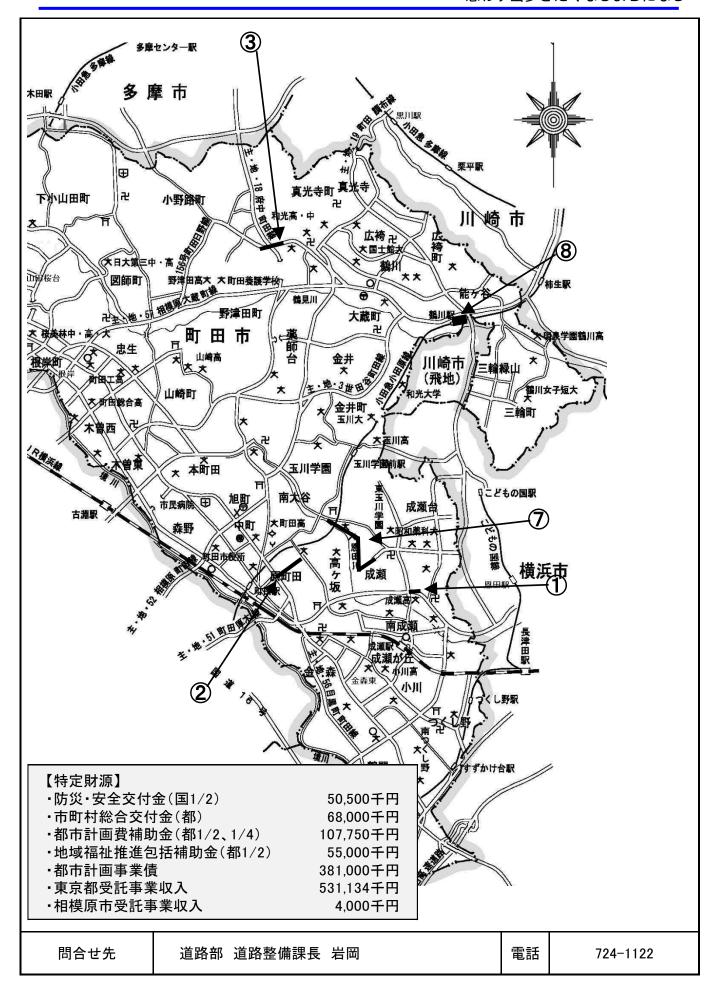


【鶴川駅周辺のまちづくりの推進】⑧

鶴川駅周辺の安全で便利な交通と快適で賑わいのある駅前空間を 実現するため、北口広場の整備を行います。

単位:千円

箇所 番号	事業箇所	事業費	事業内容
1	都計道3·3·7(成瀬) 【成瀬街道】	92,753	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 都との協働事業で、成瀬コミュニティセンター前交差点付近の整備を行います。2022年度は用 地取得等を行います。
2	都計道3・4・11(原町田) 【原町田大通り】	183,640	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 都との協働事業で、町田街道の原町田五丁目交差点から都計道3・3・36号線までの整備を行います。2022年度は予備設計及び用地取得等を行います。
3	都計道3·4·22(小野路) 【大蔵小野路線】	263,841	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 都との協働事業で、小野路交差点付近の整備を行います。2022年度は詳細設計及び用地取得 等を行います。
4	都計道3・4・41(小山) 【多摩ニュータウン通り】	330,000	多摩ニュータウン通りの延伸部の整備を行います。2022年度は橋梁工事(相模原市施行)を行います。
(5)	都計道3・4・49(相原町) 【相原南北通り】	24,000	相原町地内で八王子市から相模原市を結ぶ南北道路の整備を行います。2022年度は詳細設計(相模原市施行)を行います。
6	都計道3·4·19(矢部) 【矢部図師線】	8,000	矢部町地内で宮前橋の橋梁整備を行います。2022年度は詳細設計を行います。
7	都計道3・4・34(南大谷) 【本町田金森線】 都計道3・4・9(成瀬) 【成瀬けやき通り】	900	成瀬三ツ又交差点から南大谷交差点までの整備を行います。2022年度は事業認可に向けた設計等を行います。
8	鶴川駅北口広場	337,000	鶴川駅北口広場の整備を行います。2022年度は上屋及び街築工事を行います。



件 名

都市計画道路築造事業

①都計道 3·3·7(成瀬)【成瀬街道】

2026 年度の使用開始を目標として、成瀬街道の成瀬コミュニティセンター前交差点付近の整備を都から受託し、市が用地取得・工事を行います。

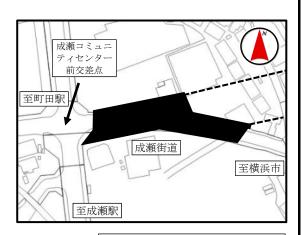
2022 年度は用地取得等を行います。

【主な事業費】 用地購入費 50,209 千円

物件等補償料 18,500 千円

詳細設計委託料 10,000 千円

【特定財源】 東京都受託事業収入 92,753 千円



都計道3·3·7 _____ (都整備予定路線)

②都計道 3-4-11(原町田)【原町田大通り】

(「多摩都市モノレール延伸事業(62ページ)」から再掲)

2026 年度の使用開始を目標として、町田街道の原町田五丁目交差点から都計道 3・3・36 号線までの整備を都から受託し、市が用地取得・工事を行います。

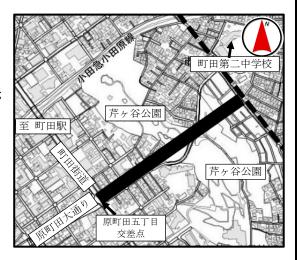
2022 年度は予備設計及び用地取得等を行います。

【主な事業費】 物件等補償料 62,000 千円

用地購入費 44,000 千円

予備設計委託料 29,000 千円

【特定財源】 東京都受託事業収入 174.540 千円



都計道3·4·11(原町田)
都計道3·3·36
(都整備予定路線)

③都計道 3·4·22(小野路)【大蔵小野路線】

2026 年度の使用開始を目標として、鎌倉街道の小野路交差点付近の整備を都から受託し、市が用地取得・工事を行います。

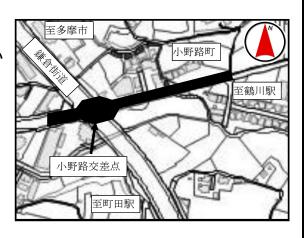
2022 年度は詳細設計及び用地取得等を行います。

【主な事業費】 物件等補償料 161,000 千円

用地購入費 63,400 千円

詳細設計委託料 20,000 千円

【特定財源】 東京都受託事業収入 263.841 千円



④都計道 3·4·41(小山)【多摩ニュータウン通り】 相模原市方面のアクセス向上及び町田街道の渋滞

を解消するために、本路線の整備を行います。

2022 年度は橋梁工事を行います。

【主な事業費】 整備等負担金(橋梁工 330,000 千円

事(相模原市施行))

(2022~2023 年度債務負担行為事業 総事業費 555,730 千円)

【特定財源】 都市計画費補助金(都 1/2) 82,500 千円

市町村総合交付金(都) 29,000 千円 都市計画事業債 211,000 千円



八王子市から相模原市を結ぶ南北道路ネットワークを構築します。また、相原駅西口広場と相模原市の都市計画道路を接続することにより、周辺道路の渋滞を解消します。

2022 年度は詳細設計を行います。

【主な事業費】 整備等負担金(詳細 24,000千円

設計(相模原市施行))

【特定財源】 市町村総合交付金 19,000千円

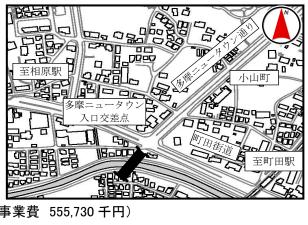
(都)

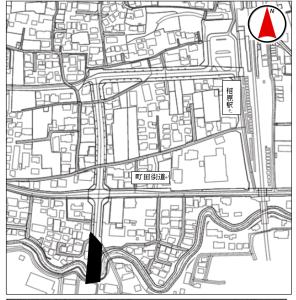
⑥都計道 3·4·19(矢部)【矢部図師線】

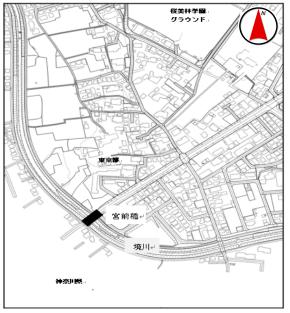
自動車交通の円滑化と地域の安全性の向上を図る ために、本路線内の宮前橋を整備します。

2022 年度は、詳細設計(修正)を行います。

【事業費】 詳細設計(修正)委託料 8,000 千円 【特定財源】 相模原市受託事業収入 4,000 千円







⑦都計道 3・4・34(南大谷)【本町田金森線】

都計道 3・4・9(成瀬)【成瀬けやき通り】

南大谷交差点から小田急線をアンダーパスし、

南大谷小・中学校の間を抜け、既に供用している市立 成瀬うさぎ谷戸公園西側までを整備します。

本路線を整備することにより、成瀬三ツ又交差点から南大谷交差点までの既存道路の慢性化した渋滞を 解消します。

2022 年度は、事業認可に向けた設計等を行います。

【事業費】 設計委託料 900 千円



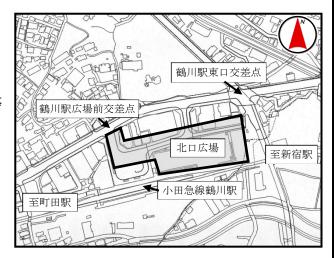
8鶴川駅北口広場

「十か市業弗】

(「鶴川駅周辺街づくり事業(64ページ)」から再掲)

都市基盤整備により駅前としての土地利用の増進や 都市防災機能の向上等を進め、交通利便と生活環境等 の改善を図ります。

2022 年度は、上屋及び街築工事を行います。



【土仏尹未貝】	笠 佣工争复	200,000 十円
	整備委託料	71,000 千円
【特定財源】	防災・安全交付金(国 1/2)	50,500 千円
	地域福祉包括補助金(都 1/2)	55,000 千円
	都市計画費補助金(都 1/4)	25,250 千円
	市町村総合交付金(都)	20,000 千円
	都市計画事業債	170 000 千円

問合せ先 道路部 道路整備課長 岩岡 電話 724-1122	
--------------------------------	--

260 000 工田

49.507 千円

件 名	生活交通バス運行事業					
予算額 (単位:千円)	th:action=0	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
98,329	財源内訳	93,356	1,206	0	509	3,258

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 242 ページ

町田市は、鉄道駅が市域の外縁部に位置していることから、日常的な移動手段として路線バスが大きな役割を担っており、バス交通の利便性及び快適性の向上が重要となっています。

また、地域内の近場の外出をより快適なものにするための環境づくりが求められており、その実現に向けては、多様な主体が連携し、地域全体で交通を支えていくことが必要です。

これらに対応するため、地域やバス事業者と協働した地域コミュニティバス等の運行や新たな地域交通の 導入に向けた検討、バス事業者と連携したバス待ち環境の改善に取り組んできました。

今後はこれらの取組に加え、移動の担い手や手段の多様化による移動しやすさのさらなる向上を目指し、地域の支え合いによる移動支援の取組や、自動運転等の新技術活用を推進していきます。

【事業の内容】

- 1地域コミュニティバス運行事業
- ○玉川学園地区コミュニティバス「玉ちゃんバス」、金森地区コミュニティバス「かわせみ号」の運行に必要な 経費の補助を行います。
- 〇相原地区、本町田地区、つくし野地区で行ってきた地域交通の導入に向けた検討を継続するとともに、これまで「まちだ〇ごと大作戦」で実施されてきた地域交通の取組等に対して、経費の一部を補助します。
- ○2020 年度に小田急電鉄株式会社と連携して実施したオンデマンド交通(E-バス)の実証実験について、内容、仕組みを更新し、東京都の補助を活用しながら再度、実施します。
- 2 路線バス利用促進事業

地域コミュニティバス運行事業補助金

- ○道路幅員が狭く路線バスの運行ができない地域への将来的なバス事業者による新規路線導入を目指 し、現在運行している小山田桜台、多摩南部地域病院間小型バス運行事業に必要な経費の補助を行い ます。
- 〇バス停の上屋、ベンチを設置するバス事業者に対して経費の一部の補助を行うとともに、交差点や横断 歩道至近にある危険なバス停の解消に向けた取組みを実施します。

【主な事業費】

2001年7月10年7月10日	10,007 113
小型乗合交通導入実証実験運行事業奨励金	4,213 千円
路線バス新規路線導入実証実験運行事業補助金	41,333 千円
バス利用促進等総合対策事業補助金	1,850 千円
改修工事費(上屋・ベンチ設置等に必要な道路改修工事)	1,408 千円
【主な特定財源】	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)	93,356 千円
東京都デマンド交通導入支援事業補助金(都 1/2)	1,206 千円
かわせみ号広告収入	221 千円

問合せ先	都市づくり部 交通事業推進課長 須田	電話	724-4260
------	--------------------	----	----------

件名	芹ヶ谷公園"芸術の杜"パークミュージアム推進事業					
予算額 (単位:千円)	a □ □	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
494,021	財源内訳	0	104,300	345,000	96	44,625

Ⅱ 部別予算概要説明書 150ページ

町田らしい多様なアート・カルチャーを体現する場「芹ヶ谷公園"芸術の杜"パークミュージアム」の実現に向けて、公園の価値と資源を活かし、「子ども」と「体験」という新しい視点の取組みも含めて、魅力的な企画やイベントが、緑あふれる公園やまちなかと一体となって展開される状態を目指します。

芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館、国際版画美術館の一体的な整備を行うとともに、(仮称)公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟の整備によって、公園全体に美術活動を展開する拠点となる「美術エリア」を形成します。



【事業の内容】

①(仮称)国際工芸美術館整備工事

(仮称)国際工芸美術館の整備については、「子ども」と「体験」という視点を持つとともに、芹ヶ谷公園の環境を最大限に活かす構想です。さらに、国際版画美術館との積極的な共有や連携を図ることで、二つの特徴ある美術館の個性を活かしつつも、専門の垣根を超えた一体的な企画運営を行います。この構想を具体化するため、(仮称)国際工芸美術館の整備工事を進めます。

②公園と美術館の一体的な管理運営等の検討

公園のインフォメーションや喫茶、工房などの機能は、未利用地を活用して最適な形に配置します。工房については、版画工房の機能やガラスや陶磁器の制作体験、子どもから大人まで「誰でも」「気軽に」「多様な」アート体験ができる機能を持たせ、アート・創作活動への興味・関心のきっかけを育む場となることを目指しています。民間活力の導入も含めて、その実現に向けた手法等についての検討を進めていきます。

③芹ヶ谷公園"芸術の杜"パークミュージアム機運醸成の取組み

芹ヶ谷公園"芸術の杜"のコンセプト「町田の文化と自然に出会える パークミュージアム」を実現するために、市民の方々、そして「Made in Serigaya(メイドイン芹ヶ谷)」でつながった方々と一緒になって、芹ヶ谷公園がより愛される公園となるように育て、盛り上げていくための取組みを進めます。

④ガラス・陶磁器の PR 等

建物の設計と並行して、市民に工芸美術をより身近に感じていただけるよう、子どもも大人も楽しめる、ガラスや陶磁器の制作体験や、イベント会場での PR、作品の展示なども実施します。



園内樹木の伐採・剪定、除草等

【主な事業費】

① (仮称)国際工芸美術館整備工事費

461,244 千円

(2022~2024年度債務負担行為事業 総事業費 2.850,122千円)

②官民連携検討業務委託料

17,000 千円

③パークミュージアム推進事業業務委託料

10,000 千円

④博物館アウトリーチ関連事業費

5,064 千円

【特定財源】

①市町村総合交付金(都) ①文化施設整備事業債 92,000 千円

345,000 千円

③④子ども・長寿・居場所区市町村包括補助金(都)

12,300 千円

4)講習会参加費

96 千円









(公園活用の取組みイメージ)

問合せ先

文化スポーツ振興部 文化振興課パークミュージアム担当課長 戸田 文化振興課長 神谷

電話

724-2184

件名	多摩都市モ	多摩都市モノレール延伸事業				
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
484,038	以识内武	10,000	0	0	175,126	298,912

Ⅱ 部別予算概要説明書 233、239、244 ページ

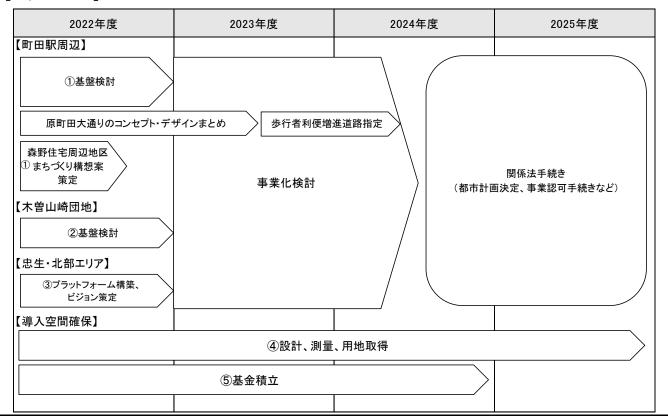
多摩都市モノレール町田方面延伸の事業化に向けて、東京都や多摩都市モノレール株式会社との調整を 進めるとともに、モノレール延伸の効果を最大限発揮するためのモノレール沿線まちづくりを進めていきます。

新たな「町田市都市づくりのマスタープラン」で掲げる暮らしとまちのビジョン実現に向けて、モノレール沿線の町田駅周辺、木曽山崎団地、忠生・北部エリアのまちづくりを具体化していきます。

【事業の内容】

- ① モノレールの新たな起終点となる町田駅周辺では、「商業地を多機能化・ウォーカブルなまちにする」ことを目指して、歩行者ネットワーク構築に必要な測量や基盤検討等を行います。また、現在まちづくりを進めている森野住宅周辺地区に関わる交通基盤の検討を行います。
- ② モノレール沿線の木曽山崎団地地区では、「住宅地を多機能化する」ことを目指し、地域交通ネットワーク やオープンスペースに関する基盤の検討を行います。
- ③ モノレール沿線の忠生・北部エリアでは、「みどりと暮らしの関係をつくる」ことを目指して、公園、緑地、農地及び里山などみどり空間を活用するためのプラットフォーム構築やビジョンの策定を行います。
- ④ モノレールの導入空間として想定している都市計画道路 3・4・11 号線について、東京都の「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」を活用し、東京都と協働で物件調査や用地購入等を行います。
- ⑤ モノレール新駅周辺の基盤整備等に向けて、基金を計画的に積立てます。

【スケジュール】



【主な事業費】

(1)	町田駅周辺地区基盤整備等概略検討委託料	19,600 千円
(.)		

① 森野住宅周辺地区交通基盤等概略検討委託料 5,000 千円

② 木曽山崎団地地区基盤整備等概略検討委託料 4,500 千円

③ 忠生・北部丘陵地区プラットフォーム構築運営及びビジョン策定委託料 15.000 千円

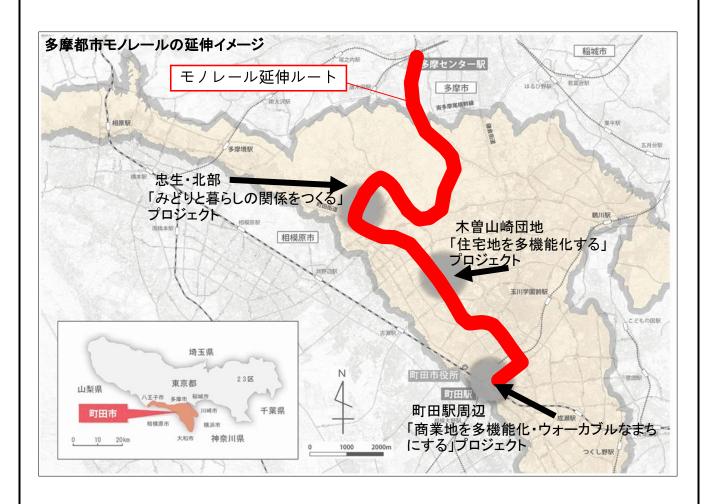
④ 設計委託料(都市計画道路 3·4·11 号線)38,100 千円

⑤ 多摩都市モノレール基金積立金 250,586 千円

【主な特定財源】

③ 官民連携都市再生推進事業費補助金(国 10/10) 10,000 千円

④ 道路整備事業受託収入 174,540 千円



	都市づくり部	都市政策課多摩都市モノレール推進室長 柘植野		724-4077
問合せ先		公園緑地課長 新	電話	724-4397
	道路部 道路整	備課長 岩岡		724-1122

件名	鶴川駅周辺	鶴川駅周辺街づくり事業					
予算額 (単位:千円)		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
一般会計:543,866	財源内訳	50,500	161,750	291,000	519	40,097	
特別会計:142,709		77,800	38,900	0	0	26,009	

Ⅱ 部別予算概要説明書 233、241ページ

鶴川駅周辺は、2016 年度に策定した「鶴川駅周辺再整備基本方針」に基づき、道路や駅前広場などの再編により、安全で便利な交通結節機能を向上させ、商業施設や文化交流施設、住宅などが集積した賑わいある都市拠点を目指すこととしています。2022 年度は、北口広場、南北自由通路、土地区画整理事業等の都市基盤整備を推進します。

〇一般会計

【事業の内容】

- ①北口広場整備事業(2020年度事業認可取得)は、整備工事等を行います。
- ②南北自由通路整備事業は、事業認可取得に向け、関係機関との協議を行います。
- ③南ロアクセス道路整備事業は、整備に向けた用地測量を行います。
- ④鶴川1号踏切整備事業は、道路の拡幅工事を行います。

【スケジュール】

	202	1 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度以降
①北口広場整備				整備工事	(2024 年度仮使用閉	開始)	
②南北自由通路 整備事業	実施	B設計	事業認可取得	用地取得	<u>整</u>	上 全備工事	
③南口アクセス 道路整備事業	関係	者協議	用地測量	用地取得		整備工事	
④鶴川 1 号踏切 整備事業	詳細	設計	拡幅	 			

【主な事業費】

①北口広場整備工事費 260,000 千円

③南ロアクセス道路用地測量委託料 13,705 千円

④鶴川 1 号踏切整備負担金 180,000 千円

(2022~2023 年度債務負担行為事業 総事業費 280,000 千円)

【主な特定財源】

①防災・安全交付金(国 1/2) 33,000 千円

①地域福祉推進包括補助金(都 1/2) 55,000 千円

①都市計画費補助金(都 1/4) 16,500 千円

④道路橋梁費補助金(都 1/2) 45,000 千円

〇特別会計

【事業の内容】

⑤鶴川駅南土地区画整理事業(2019 年度事業認可取得)は、都市計画及び事業計画変更、並びに用地取得等を行います。

【スケジュール】

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度以降
⑤鶴川駅南土地		都市計画·事業計画変更				
区画整理事業	換地設計	\vdash		整	備工事	
区凹定理事末		用地取得等				

【主な事業費】

⑤鶴川駅南土地区画整理事業業務委託料

116,700 千円

(2020~2031 年度債務負担行為事業 総事業費 5,653,845 千円)

【特定財源】

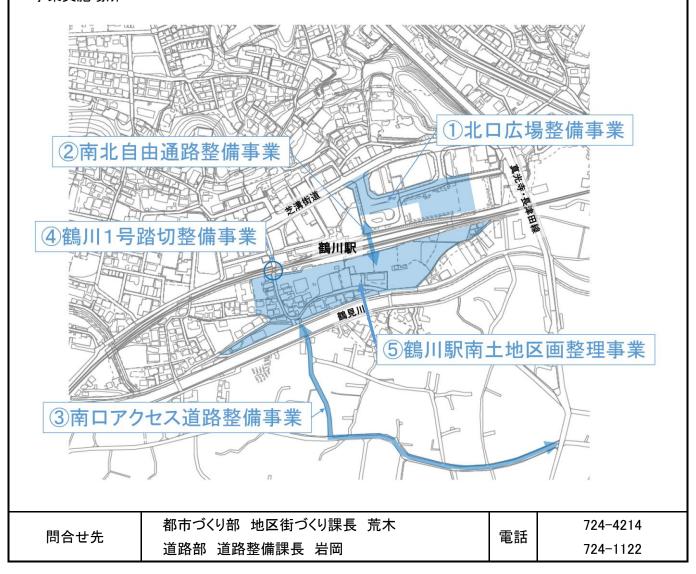
⑤社会資本整備総合交付金(国 1/2)

77,800 千円

⑤都市再生土地区画整理助成金(都 1/4)

38.900 千円

•事業実施場所



件名	相原駅周辺	相原駅周辺街づくり事業					
予算額 (単位:千円)	中海中中	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
317,005	財源内訳	0	123,300	135,000	0	58,705	

Ⅱ 部別予算概要説明書 231、241ページ

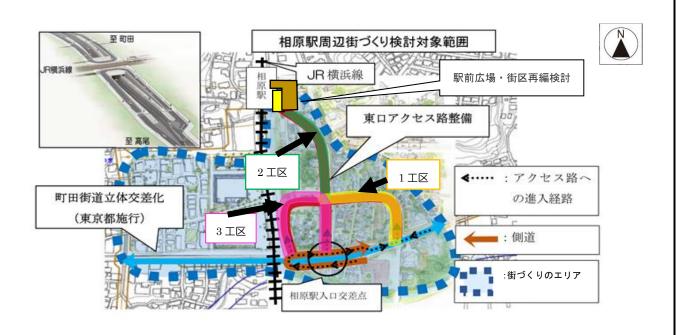
相原駅東口地区は、「町田市相原駅東口地区まちづくり構想」(2020 年策定)に基づき、東口地区としての拠点とにぎわいの形成、交通ネットワークの形成、良好な居住環境の形成を目指し、2021 年 1 月に地区計画の決定及び用途地域等の変更を行いました。引き続き、基盤整備に併せた土地利用を促進し、生活に便利で賑わいのあるまちとするため、駅前広場、東口アクセス路の整備を行います。

【事業の内容】

- ① 東口駅前広場の整備に向けた用地測量を行います。
- ② 町田街道から駅東口への新たなアクセス路の整備(用地取得等)を進めます。

【スケジュール】

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年	2026 年度以降
①東口駅前街区	駅前広場用地測量	駅前広場予備設計	駅前広場詳細設計	駅前瓜	5場整備
		駅前周辺街区再編検討		駅前周辺街	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
②東ロアクセス路	用地取得(1 工区)	整備工事	(1 工区)		
		用地取得(2	-3 工区)	整備工事	(2·3 工区)



【主な事業費】

【特定財源】

①用地測量委託料	897 千円	②道路橋梁費補助金(都 1/2)	123,300 千円
②アクセス路物件等補償料	137,400 千円	②道路整備事業債	135,000 千円

②アクセス路用地購入費 136,716 千円

明人共生	都市づくり部	地区街づくり課長	荒木	電手	724-4214
問合せ先	道路部	道路整備課長	岩岡	電話	724-1122

件名	小田急多摩	小田急多摩線延伸促進事業					
予算額 (単位:千円)	中海中旬	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
10,150	財源内訳	0	0	0	0	10,150	

Ⅱ 部別予算概要説明書 242 ページ

小田急多摩線の唐木田駅から上溝駅への延伸は、首都圏南西部の交通ネットワークの拡充が図られ、地域の交通利便性が飛躍的に向上します。さらに、まちづくりの促進や地域経済・産業、住民間交流の活性化に大きく寄与します。

本延伸線は、2016年4月に国土交通省の交通政策審議会の答申において、『「東京圏の都市鉄道が目指すべき姿」を実現する上で意義のあるプロジェクト』とされました。

現在、関係者で構成する「小田急多摩線延伸に関する関係者会議」において、答申で示された収支採算性等の課題の解決に向けた検討を行っています。

【事業の内容】

2021 年度に引き続き、延伸の早期実現を目指して、答申で示された収支採算性等の課題の解決に向け、 関係機関との調整・協議を進めるとともに、相模原市と共同で必要な調査検討等を実施します。



【事業費】

小田急多摩線共同調査負担金

10,150 千円

問合せ先	都市づくり部 交通事業推進課長 須田	電話	724-4260
------	--------------------	----	----------

件 名	中心市街地	中心市街地活性化推進事業					
予算額 (単位:千円)	中语中中	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
38,022	財源内訳	8,600	1,231	0	0	28,191	

Ⅱ 部別予算概要説明書 211 ページ

市では、中心市街地の賑わいや交流に溢れるまちの実現を目指し、 2021 年度から 2023 年度を計画期間とする「町田駅周辺地区都市再生整 備計画」を推進しています。

計画1年目の2021年度は、原町田大通りの車道の一部に「パークレット」を設置し、新たな憩いと賑わいの空間を作りだす社会実験を、都市再生推進法人**(2019年9月指定)である株式会社町田まちづくり公社と共に実施しました。

計画期間の最終年度である 2023 年度に、原町田大通りの歩道を拡幅 し、パークレットを整備することで、原町田大通りに新たな憩いと賑わいの 空間を創出すると共に、商店街の賑わい向上につなげます。



※1都市再生推進法人とは、都市再生特別措置法に基づき、地域のまちづくりを担う法人として、市町村が指定した法人です。

【事業の内容】

2021 年度に実施した社会実験の結果をもとに、原町田大通りに整備するパークレットのデザイン設計を行います。併せて、原町田大通りの歩道拡幅の設計を行います。また、パークレットの運用を検討するため、都市再生推進法人と共に、憩いの空間創出や物販等の社会実験を実施します。

【スケジュール】

年度		2022	年度	2023年度		
十段		上期	下期	上期	下期	
	규	原町田大通り歩道拡幅の設計		歩道拡幅、パークレット整備	\rightarrow \bullet	
都市再生整 備計画の		パークレットのデザイン設計原町田大通りパークレット整備	X	***************************************	パークレット オープン	
推進	推進		パークレット運用検討社会実験	原町田大通りパークレット運用	検討、準備	
	法人		エリアマネジメント広告の掲出			

【主な事業費】

原町田大通りパークレットデザイン設計業務委託料 15,000 千円 原町田大通り歩道拡幅設計業務委託料 9,488 千円 原町田大通り滞留空間創出社会実験業務委託料 4,500 千円

【特定財源】

社会資本整備総合交付金(国 1/2) 8,600 千円 地域産業活性化計画事業費補助金(都 1/2) 1,231 千円

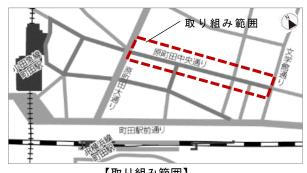
問合せ先	経済観光部	産業政策課長	増山	電話	724-3296
------	-------	--------	----	----	----------

件名	中心市街地	也整備事業				
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,420	别源内武	1,500	0	0	0	1,920

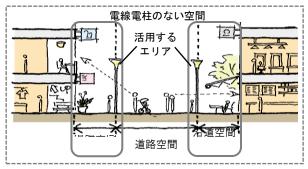
Ⅱ 部別予算概要説明書 241 ページ

原町田中央通り(原町田大通りから文学館通りの区間)の無電柱化事業に併せて、2016 年度に策定した 「町田市中心市街地まちづくり計画」に掲げる「個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト」を推進します。

2021 年度には、沿道空間の活用に向けて、使い方のルールや運用の仕組みを定めたガイドラインを策定 しました。引き続き、沿道空間の賑わいづくりの検討を進め、人が主役の快適で居心地の良い通りの実現を 目指します。



【取り組み範囲】



【まちづくり計画に掲げる通りの将来像】

【事業の内容】

2021 年度に策定したガイドラインに基づき、試行的に運用を開始し、持続可能な運用体制を構築します。

【スケジュール】

2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度以降
ガイドラインの試行的運用/運用体制構築	運用体制確立	運用		
無電柱化事業との調整	無電柱化工事			

【事業費】

原町田中央通りまちづくり支援業務委託料 3,300 千円 原町田中央通りコーディネーター謝礼 120 千円

【特定財源】

社会資本整備総合交付金(国 1/2) 1,500 千円

問合せ先	都市づくり部 地区街づくり課長 荒木	電話	724-4266
------	--------------------	----	----------

件名	(仮称)蓮田公園整備事業					
予算額 (単位:千円)	H:运出于	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
443,329	財源内訳	131,000	117,900	139,000	25,289	30,140

Ⅱ 部別予算概要説明書 244ページ

町田市バイオエネルギーセンターの建設に伴い、施設周辺の魅力向上や環境整備を推進するため、2018 年度から 2019 年度に策定した(仮称)蓮田公園基本計画に基づき、小山田神社周辺に広がる蓮の魅力を活かした蓮田緑地を整備します。

【事業の内容】

蓮田緑地の整備を進めるための用地取得を行います (対象面積 10,284.51 ㎡)。また、取得した用地について、 蓮田部分の植生管理及び畑地部分の草刈等を行います。



<完成イメージ>

【スケジュール】

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
管理·運営		★プレオープン 事業者選定		●
用地取得		用地取得		
緑地整備	実施設計駐車場整備工事	整備.	工事	
·	·	·	·	:,

(凡例) 事業者主体

【主な事業費】

【特定財源】

用地購入費409,950 千円施設等管理委託料30,000 千円

社会資本整備総合交付金(国 1/2·1/3) 生産緑地買取事業費補助金(都 1/3) 131,000 千円

都市計画事業債

117,900 千円

品。旧山中水风

139,000 千円

緑地保全基金繰入金

25,289 千円

問合せ先

都市づくり部 公園緑地課長 新

電話

724-4397